【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-504161(P2005-504161A)
【公表日】平成17年2月10日(2005.2.10)
【年通号数】公開・登録公報2005-006
【出願番号】特願2003-532582(P2003-532582)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｌ　23/14　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/32　(2006.01)
Ｂ６５Ｄ　65/40　(2006.01)
Ｃ０８Ｆ 297/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｌ　23/14
Ｂ３２Ｂ　27/32　Ｚ
Ｂ６５Ｄ　65/40　Ｄ
Ｃ０８Ｆ 297/08

【手続補正書】
【提出日】平成17年9月12日(2005.9.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
８０℃よりも低いシーリング開始温度を有し、組成物の総量を基準として１wt%未満のエチレンから誘導されたモノマー単位を含むポリプロピレン組成物であって、３５～５８wt%のコポリマー（A）と６５～４２wt%のコポリマー（B）とを含み、
該コポリマー（A）は、コポリマー（A）の総量を基準として１６～３０wt%の１－ブテン由来のモノマー単位及び０～０．５wt%のエチレン由来のモノマー単位を含むプロピレンのランダムコポリマーであり、
該コポリマー（B）は、コポリマー（B）の総量を基準として３５～５５wt%の１－ブテン由来のモノマー単位及び０～１wt%のエチレン由来のモノマー単位を含むプロピレンのランダムコポリマーである、
ポリプロピレン組成物。
【請求項２】
コポリマー（A）の総量を基準として８４～７６wt%のプロピレン由来のモノマー単位及び１８～２４wt%の１－ブテン由来のモノマー単位を本質的に含むプロピレン／１－ブテンコポリマー（A）を４５～５８wt%と、
コポリマー（B）の総量を基準として３８～５０wt%の１－ブテン由来のモノマー単位及び０～０．５wt%のエチレン由来のモノマー単位を含むプロピレンのランダムコポリマー（B）を４２～５５wt%と、
を含む請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記コポリマー（A）中の１－ブテン由来のモノマー単位の量は、コポリマー（A）の総量を基準として１８～３０wt%である、請求項１に記載の組成物。
【請求項４】

請求項１又は２に記載の組成物の製造方法であって、相互連結された連続反応器内で、コポリマー（A）を形成し、次いでコポリマー（A）の存在下で気相重合によりコポリマー（B）を連続的に形成する工程を含む方法。

【請求項５】

請求項１又は２に記載の組成物を含む少なくとも１のシーリング層を含むことを特徴とするヒートシール可能な多層シート。